



県板総合情報誌

- URL : <http://www.sai-bankin.com/>
- E-mail : kenban-a@palette.plala.or.jp

令和5年
春号
No.419

発行所 埼玉県板金工業組合
〒362-0017 上尾市大字二ツ宮1016-28 TEL 048(770)6810 FAX 048(770)6811
発行人 野口 育男

- 編集／埼玉県板金工業組合・広報委員会 TEL 048(770)6810
- 制作・印刷／(有)秀明美術印刷社 TEL 048(663)2446

組織を継続させる為には変化が必要だ。短期間に全精力を注ぎこみ、その熱い思いを次に託す事こそが進化させる方法なのである。

当組合も3月28日の総会で野口育男新理事長が誕生した。全国青年部副部長経験者であり、おだやかな語り口調が特徴的ではあるが、瞳の奥に秘めたギラギラした思いが存在する。会員の皆様には是非それを感じてもらい、全力の応援をお願いしたいのです。

そして、会員拡大に奔走してくれた伊藤孝栄前理事長には心から感謝を申しあげたい。新加入希望事務所にお伺いして、お願いを繰り返した努力。地道な活動で多くの仲間が増えたのだ。その皆さんに多くの情報を提供共有すると共に、是非活躍してもらいたいと心から願っているはず。みんなで盛り上げていきましょう。今号は野口育男新理事長率いる新体制特集号としてお届けします。「さあ〜いこう！」

「ひとつの区切りを迎える今」

埼玉県板金工業組合第8代理事長 野口育男



総会にて理事長職を担う事になり、改めて重責に身の引き締まる思いです。昨今、人は時代の変化に流され、周囲の状況に無批判に同調してしまうようになり、元来、人の心にある豊かさ、優しさ、思いやりが風化しつつあります。心が人を創っている事を忘れてはいけません。生きる事の難しさ、生きていく意味の重さを自ら悟り、世に映し出された現況を見て改め、考え、感じていくモノではないでしょうか。

世の中を騒がせていた新型コロナウイルス感染症法が「5類」へと移行し、経済活動の活性化が期待されておりますが、世界情勢の緊迫化によって原材料の高騰に歯止めがかからず、先の見通しが見えない状況に陥り、私達を取巻く環境は依然として厳しいものがあります。先行きが見えないと不安を抱く今だからこそ、心(思い)を一つにし、情報等を共有、切磋琢磨しながら希望が持てる未来を築きあげる一助として、組合ホームページの充実を図り、事業、情報の有効活用が出来るようにと考えております。

一人では希望が持てなくても、仲間が集えば希望の種が芽生えたと信じています。今まで組合員の増強に尽力されてきたことを引き継ぎ、この勢いを止めず、増員に向け更に力を入れ、取り組んでまいります。

そして、当組合の組織を相続し拡大していく為に、人海戦術的要因は必要不可欠となります。組織の発展は、一人一人の繋がりが大切と考え、組合員(各支部)の皆様との交流を深めて行きたいと思っております。

おわりに、埼玉県板金工業組合の更なる発展を目指し、組合員の皆様と共に歩んでゆけることを切望いたします。